

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた今後 10 年間の財政見通し試算

(令和 2 年 7 月時点)

1 試算の前提条件及び留意事項

- 令和 2 年 2 月時点（予算の概要掲載時）の財政見通しを基本に、平成 20 年 9 月のリーマンショック時（平成 21 年度決算額）と同程度の影響を参考とした。
- ワクチンが広く供給されるまでに 2 年程度要すると仮定し、当該年度を含み 3 年間にわたって影響が出ると想定した。
- 現状の行政サービス等を維持することを前提に歳出額は変更せず、財政調整基金から繰り入れることにより歳入歳出の均衡を保っている。
- 施設建設にかかる必要な財源（「社会資本等整備基金」）は、「その他特定目的基金」に含まれている。
- 試算は予算ベース（令和 2 年度分の歳入、基金の一部のみ決算見込みを反映）で作成しているため剰余金の発生は想定していない。
- 歳出には K K R 土地購入の経費は見込んでいない。

2 試算結果

	令和 2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 ~ 11 年度	合計
歳入	84,068 (19,442)	61,768 (0)	62,335 (0)	64,638 (0)	360,979 (0)	633,788 (19,442)
一般財源（特別区税、地方消費税交付金、財政調整交付金、その他の一般財源）	36,051 (Δ1,218)	32,945 (Δ4,178)	33,174 (Δ4,192)	35,964 (Δ1,684)	231,618 (0)	369,752 (Δ11,272)
特定財源（国・都支出金、基金繰入金、その他の特定財源）	48,017 (20,660)	28,823 (4,178)	29,161 (4,192)	28,674 (1,684)	129,361 (0)	264,036 (30,715)
特定財源のうち財政調整基金からの繰入分	14,001 (12,928)	4,178 (4,178)	4,192 (4,192)	1,684 (1,684)	5,133 (0)	29,188 (22,982)
歳出	84,068 (19,442)	61,768 (0)	62,335 (0)	64,638 (0)	360,979 (0)	633,788 (19,442)
	令和 2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	~	11 年度末
基金残高	94,598 (Δ5,477)	82,656 (Δ9,655)	71,809 (Δ13,847)	60,814 (Δ15,532)		36,293 (Δ15,532)
財政調整基金	34,147 (Δ11,655)	29,992 (Δ15,833)	25,823 (Δ20,025)	24,161 (Δ21,710)		19,166 (Δ21,710)
その他特定目的基金	60,451 (6,178)	52,664 (6,178)	45,986 (6,178)	36,653 (6,178)		17,127 (6,178)
うち社会資本整備基金の開発協力金分	7,928	7,700	7,471	7,242		5,864

※単位はすべて百万円。なお、上表中（）内は令和 2 年 2 月時点（予算の概要掲載時）の財政見通しとの差。